

第5次レッドデータブック： 絶滅のおそれのある日本の野生生物

The 5th Red Databook, Threatened wildlife of Japan

ウケユリ

Lilium alexandrae

日本植物分類学会

絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会 総管束植物分科会



令和7（2025）年3月



この文献はクリエイティブ・コモンズ 表示-非営利-改変禁止 4.0 国際ライセンスの下に提供されています。

<https://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/4.0/deed.ja>

種毎の解説を引用する場合には以下のように記述してください。

引用表示：日本植物分類学会. 2025. ウケユリ. 環境省（編） 第5次レッドデータブック：絶滅のおそれのある日本の野生生物.

Citation: Japanese Society for Plant Systematics. 2025. *Lilium alexandrae*Ministry of the Environment, Japan (ed.), *The 5th Red Databook: Threatened wildlife of Japan*.

ウケユリ

Lilium alexandrae

カテゴリー判定結果	絶滅危惧 I A 類 (CR)	ACD 基準
-----------	-----------------	--------

平均減少率で減少したときの、10年後の個体数が50個体未満。

評価分科会： 維管束植物分科会

基礎情報

【形態】

鱗茎は卵形で径4-5 cm、白色、苦味はない。茎は高さ1-1.2 m。葉は披針形～広披針形、長さ18-20 cm、短い柄がある。花は茎頂に1-2個付き、白色、漏斗形、花の香りが強い。花被片は倒卵状へら形で長さ16-18 cm、先は反る。花粉は赤褐色。蒴果は長橢円形、長さ5 cmほど。

【生活史】

落葉性多年草。花は5月下旬～6月。

【生育環境】

明るい林内や岩場。

【分布域】

奄美大島、徳之島とその間の請島などの島に分布する。

現在の生育状況

【生育地の現況】

2018年調査では3メッシュで計数百個体の現存が推定された。平均減少率は99%であった。ACD基準によりCRとした。

現地調査の集計結果 2018年調査

【「現存する株数」別のメッシュ数】

<10	<50	<100	<1000	<10000	>10000	合計	絶滅	その他
2	0	0	1	0	0	3	0	0

【存続を脅かす要因上位3項目の件数】

1番目	2番目	3番目
要因 道路工事	園芸採取	
件数	1	

1		
---	--	--

特記事項

特になし

旧レッドリストカテゴリーと掲載名

第4次 2020:	ウケユリ	<i>Lilium alexandrae</i>	CR
第4次 2019:	ウケユリ	<i>Lilium alexandrae</i>	CR
第4次 2018:	ウケユリ	<i>Lilium alexandrae</i>	CR
第4次 2017:	ウケユリ	<i>Lilium alexandrae</i>	CR
第4次 2015:	ウケユリ	<i>Lilium alexandrae</i>	CR
第4次:	ウケユリ	<i>Lilium alexandrae</i>	CR
第3次:	ウケユリ	<i>Lilium alexandrae</i>	CR
第2次:	ウケユリ	<i>Lilium alexandrae</i>	CR
第1次:	—	—	—

都道府県レッドリスト・レッドデータブック掲載状況（令和4年度末時点）

鹿児島県[絶滅危惧 I 類]

保護に係る法令指定状況（令和4年度末時点）

指定なし

参考文献

- 大橋広好・門田祐一・邑田仁・米倉浩司・木原浩（編），2015. 改訂新版日本の野生植物 1. 391pp., 272pls. 平凡社，東京。
- 鹿児島県環境林務部自然保護課，2016. 改訂・鹿児島県の絶滅のおそれのある野生動植物（植物編）鹿児島県レッドデータブック 2016. 一般財団法人鹿児島県環境技術協会，499pp.

アセスメントサマリー（Assessment summary）

Lilium alexandrae has been assessed for threatened wildlife of Japan Red List 5th edition. *Lilium alexandrae* is listed as CR under criteria ACD.

The number of individuals is less than 50 after 10 years based on the average rate of decline.

Threat types:	Road construction, Collecting plants in gardening
Law designation status for conservation	—

執筆者: 日本植物分類学会
Author: Japanese Society for Plant Systematics

公表年月: 2025 年 3 月